

Cell Film

静置培養バッグ OKUDAKE

Cell Film 静置培養バッグ OKUDAKE

品番	サイズ (mm)		入数 (1 袋)	価格
	短辺	長辺		
FB050100	50	100	50	¥10,000
FB070100	70	100	50	¥11,000
FB100190	100	190	25	¥10,500
FB180270	180	270	15	¥10,650
FB00x00x	特注品		ask	ask

説明

高いガス透過性を示すフィルムで作られたバッグです。

適切量の犬腸菌培養液を加えて至適温度で静置することで、液体振盪培養と同等の増殖効率が得られます。

保存方法

紫外線を避けて室温で保管

使用期限

購入後 1 年

備考

- ・ 生物学的試料を取り扱う場合は、使用される地域の規制に従い、適切な保護衣を着用してください。
- ・ 耐熱性が高い素材を利用していますが、50℃～60℃以上（60℃程度）で軟化する性質があります。滅菌や乾燥の際に何かに押し付けられたり、曲げられたりしているとその型が保持されてしまいますのでお取扱いにご注意下さい。

使用方法

- ・ 使用前に梱包材と製品に異常がないか確認してください。欠陥のないもののみ使用してください。
- ・ 使用期限内の製品をお使いください。

- ・ 滅菌はしておりません。必要であれば滅菌操作をしてください。オートクレーブ滅菌、UV 滅菌などが可能です。(UV 滅菌条件についてはお問い合わせください)
- ・ 開ける際は開口部を左右にスライドさせて隙間を作り試料を入れてください。
指サックやニトリルグローブを着用すると開けやすいです。
- ・ バッグあたりの培養液量は下記の表を参考にしてください。

Cell Film 静置培養バッグ OKUDAKE

品番	サイズ (mm)		大腸菌培養時の 推奨培地量 (mL)
	短辺	長辺	
FB050100	50	100	2.5
FB070100	70	100	4.0
FB100190	100	190	10.0
FB180270	180	270	30.0
FB00x00x	特注品		ask

- ・ その他の生物に応用する場合は、生物と条件により培地量などを最適化してください。
- ・ 閉じる際は、袋止めクリップまたはインパルスシーラーをお使いください。
- ・ 熱圧着の場合は、機器により圧着具合が異なるので、検討が必要となります。
- ・ 培養の際は平置きしてください。
- ・ 大腸菌の場合、ある程度は重なっても、生育に影響はありませんが、加圧による破損や漏れにご注意ください。
- ・ 圧力を加えると破損、漏洩の恐れがあります。
- ・ 縦置きにした場合でも培養は可能ですが、効率が落ちます。
- ・ 出し入れ時にマイクロピペットなどを使用する場合は、先端の刺突によるフィルムの破損にご注意ください。
- ・ 試料の保存には適していません。
- ・ 漏洩、破損の恐れがあるため再利用は推奨しません。

お問い合わせ先

株式会社セルフフィルム研究所 担当: 伊藤
〒503-0628 岐阜県海津市海津町福江 286-1-101
Mail: cellfilm.lab@gmail.com